



# 前進

第4号

6月4日発行

文責：濱田

育てたい力：共感力・探究力・協働力

◎梅雨の中休み。運動能力テストに取り組みました。

いよいよ6月を迎えました。朝から佐敷橋で安全指導に立っていると、朝の陽ざしが厳しく感じられ初夏の訪れを感じます。一方で、午前中の風にはまださわやかさを感じることもあり、梅雨の中休みの時期、心地よさを感じています。

6月1日(火)・2日(水)に、運動能力テストを実施しました。1年生は6年生とペアになり、6年生が引率しながら各種目に取り組みました。6年生が励ましの声をかけたりやり方を示したりして、それをお手本に1年生が頑張るといふ微笑ましい光景を見ることができました。6年生は最上級生としての自覚をこのようにして高め、また、1年生は6年生への憧れと感謝の気持ちを育みます。



現在、運動場の一部には仮校舎が建っており、全面を使用することができません。外で思い切り遊ぶことができにくい状況ですが、各担任子どもたちの体力の低下を防ぐために、改修いただいた体育館で、体育の授業等を日々工夫しながら行っています。

◎全国学力・学習状況調査がありました。

5月27日(木)、6年生対象に全国学力・学習状況調査が全国一斉に実施されました。

この日は前日からの大雨のため、佐敷小は2時間の遅延登校としました。そのため、1・2校時実施予定だったものを3・4校時に変更しました。

この学力調査の主な目的は「全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。」



となっています。

子どもたちの様子を見たところ、国語ではまず問題文の文章の多さに戸惑っていました。確かに、なかなか読みごたえがある文章量でした。それから、記述式の問題が多く、条件に合わせて文章を書くことが求められていました。そのため、時間内に解答を終わらせることが難しいようでした。すらすら文章を読むこと、条件に合わせて整理して文章を書くことの必要性を改めて感じました。一方、算数では時間が足りないという子どもは少なく、すべての問題に取り組めた子どもが多かったようです。

今後、結果分析を丁寧に行い、本校の子どもたちの学習上の課題は何か、その改善のためにどのように取り組むかを検討し、全校で実践していきたいと思えます。

### ◎委員会活動の充実に向けて。

子どもたちが自ら「佐敷小をよりよくしたい。」「学校生活の充実に貢献したい。」と考え、日々実践する児童会活動の活性化は、教育活動の充実にたいへん有効です。特に「やらされ感」ではなく、「やりたい意欲」に満ちた委員会活動にするために、各先生方も子どもと一緒に頑張っています。各委員会の活動目標・テーマは次のとおりです。

掲示委員会：「季節を感じて元気になるような掲示物で、笑顔あふれる学校にします！」

図書委員会：「本を読んでみんなで学ぶ佐敷っ子」

体育委員会：「元気いっぱい、仲良く健康のために体を動かすさしきっ子」

保健委員会：「生活リズムを整え、感染症予防を続けて、健康な体づくりをめざすさしきっ子」

給食委員会：「給食の準備や片付けがスムーズにできるようにして、笑顔で給食が食べられるようにします。」

環境委員会：「みんなが過ごしやすい環境をつくり、花だんの花をたくさん咲かせます！」

企画委員会：「みんなにやさしく、おたがいのことを考え行動する人があふれる学校にします。」

放送・人権委員会：「聞いている人が楽しめる放送をします。はっきりとわかりやすく話します。いじめや差別をしません。」



### 【6月の主な行事】

4日（金）：えのきっ子タイム 7日（月）：4・6年歯科検診 11日（金）：えのきっ子タイム 14日（月）プール開き（予定）・4年心臓検診 15日（火）・16日（水）：教材費集金 18日（金）：えのきっ子タイム・6年内科検診 25日（金）：吉尾小との交流・えのきっ子タイム ※延期した3年生内科検診も6月に実施の可能性があります。また、2年生は火曜日、3年生以上は火曜日・金曜日に学力充実タイムがスタートします。